



かけはし

楽しかった冬休みが終わり、新しい年を迎えた3学期が始まってから2週間が過ぎました。ニュースでも記録的な暖冬と言われていますが、先週の中頃から、園庭でも氷がはっている日がありました。しかし、天気の良い日には、子どもたちは、なかよしタイムでしっかりと体操をし、園庭のランニングや好きな遊びで、体をしっかりと動かして、寒さに負けないからだ作りをしています。



今日は暦の上では大寒で、一年中で最も寒い時期とされています。これから更に寒くなるのではないかと思われますが、手洗い・うがい等を心がけ、寒さやインフルエンザ等に負けないようがんばりたいものです。

始業式で、3学期は短い期間だけれど、桃組は赤組へ、赤組は黄組へ、黄組は1年生へ



と、次のステップに進むための準備をする期間だというお話をしました。1学期・2学期に多くの行事を通して、また、日々の活動を通して子どもたちは大きく成長してきました。今の学年のまとめをしっかりととして、次のステップに立派に進めるように、職員一同、しっかりと子どもたちに関わっていきたいと思います。

春日神社に初詣（1月14日）

幼稚園のすぐ隣にある春日神社にみんなで初詣に行きました。

鳥居をくぐる時から、「真ん中は神様の通り道だから端を歩くんよ。」と、子どもたちの中から作法についての話が聞こえてきました。

ご神前では、鐘を鳴らし、二礼二拍手一礼の作法で拝礼し、一人一人しっかりとお願い事をしました。声に出してお願い事を言う子もいて、とても微笑ましい初詣でした。

今年もみんな元気に過ごせますように。



たこあげ（1月14日）

大井グラウンドで、みんなでたこあげをしました。

一人一人思い思いの絵を描いたビニール凧を持って、大井グラウンドに行きました。

最初は先生に持ってもらって、駆け出しました。みんな上手に凧が揚がっていきます。

風はほとんどありませんでしたが、速く走るとよく揚がることを理解し、みんなひたすら走って、凧が揚がるのを楽しんでいました。中には、たこ糸が2～30メートルになるまで高く揚げた子もいました。

しっかりと正月遊びを満喫した子どもたちでした。室内では福笑いやはねつきなどでも遊んでいて、まだまだ正月気分を味わいたいと思います。



大井小学校からウサギ（1月16日）

みんながかわいがっていた2羽のウサギが、冬休みの間に亡くなって寂しく思っていました。保護者の方が大井小学校に声をかけてくださり、16日に幼稚園に1羽のウサギが来てくれました。

11時に来てくれるとの連絡があって、みんな首を長くして待っていました。

小学校3年生のお兄さん二人と先生が、かわいい黒いウサギを連れてきてくれて、みんな大喜びでした。生後1年のメスで、名前は「ショコラ」、好きな食べ物等のことを教えてもらって、みんなでお礼を言いました。

その後ウサギ小屋へショコラを入れました。ショコラの様子を見ようとみんなウサギ小屋の周りに集まっていました。

これから、みんなでショコラの世話をしっかりしてかわいがりたいと思います。

また、野菜くずなどのえさのご協力をよろしくお願いします。

